

令和 2 年 度

# 事 業 計 画 書

令和 2 年 4 月 1 日から  
令和 3 年 3 月 3 1 日まで

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

# 令和2年度事業計画書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

## 1. 事業方針

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、地域社会への貢献に努めます。

また、水族館活動を通して「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、楽しい水族館」を目指します。

公益事業については、楽しく学ぶスタイルでリピーター対策も考慮した内容で、水生生物に係る教育普及活動を行います。話題性、パブリシティ効果のあるイベント、企画展等を開催し、多くの利用者の観覧に供するように努めると同時に、総合学習や下関市の出前講座に対応する他に、社会教育施設としての機能を果たすべく計画実施して参ります。

開館20周年を記念するイベントを開催いたします。

業務の肥大化に対応し、企画展やショー、パフォーマンスのスケジュールを含めた業務の見直しを試行します。

展示生物の長期飼育と繁殖促進をテーマに諸課題に取り組みます。

野生生物のうち特に鯨類やウミガメ類の保護やストランディング調査を継続して実施します。

下関市立しものせき水族館は生涯学習施設であると同時に、関門ウォーターフロント地区の観光・レクリエーション事業の中核的拠点として位置づけられており、当財団はその運営において周辺観光地域と連携を深め、積極的な観光客誘致活動を展開し、年間59万人以上の入館者の獲得を目指します。また、サポーターズクラブ会員数の確保を目指して参ります。

下関市が進めるリニューアル方針に対応していきます。

一般社団法人日本水族館協会の創立と運営を牽引し、諸事業にも積極的に参加いたします。

収益事業については、ミュージアムショップを直営にて運営し、より魅力的な商品の選定と開発、サービスの提供に努めます。またレストランはテナントによる運営に協力し、その事業収益をもって広範な公益事業の財源といたします。

## 2. 事業内容

### (1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集は、自家採集並びに直接購入、自家輸送を積極的に実施します。
- ② アマミホシゾラフグの卵収集による稚魚育成ならびに展示を目指します。
- ③ アンコウ目魚類と山口県下でのアンコウ類の収集と飼育技術獲得に努めます。
- ④ ニホンアワサンゴの群生展示を目指した育成を行います。
- ⑤ サンゴ類、クラゲ類等、刺胞動物の収集、飼育を推進し展示の充実に努めます。
- ⑥ 林兼産業（株）との共同開発による人工餌料の実用化に向けた研究を継続します。
- ⑦ バンドウイルカの人工授精による繁殖技術獲得を目指します。
- ⑧ フンボルトペンギン等の更なる人工繁殖技術の確立を目指します。
- ⑨ 他地域からの展示生物の収集ネットワーク作りを進めます。
- ⑩ イカ類の通年展示に努めます。

### (2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの出現や産卵情報を収集し、保護保全の啓発を図ります。

- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトを支援します。
- ③ 錦川のオオサンショウウオの流下卵塊を保護し、育成を試行します。
- ④ 鯨類のストランディング対応を通じてスナメリなどの小型鯨類の保護活動に努めます。
- ⑤ 瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の活動に参加し、山口県、福岡県、大分県にわたる海域のスナメリを中心とした沿岸鯨類の調査及びスナメリの繁殖に関する研究を実施します。

### (3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育生物の繁殖を推進し、特に生態的な知見の乏しい種について調査研究を実施します。
- ② 下関周辺に生息する水生生物についての調査を実施します。
- ③ プロジェクターの映像を用いた新たな手法によるバンドウイルカの認知研究を東海大学との共同研究として継続します。
- ④ 鯨類の座礁、混獲等への対応や鯨類に関する調査・研究を実施します。
- ⑤ ストランディングデータベースの蓄積を継続します。
- ⑥ 国内外の水族館、動物園、大学、研究機関等と連携し、共同研究や研究協力、技術交流等を通じて、生物学的情報ならびに飼育技術の収集に努める他、職員の研究意欲を高め人材育成に努めます。
- ⑦ 研究会や研修会ならびにシンポジウム等に参加し、情報収集及び研究成果を発表します。

### (4) 普及啓発に関する事業

- ① 展示種特有の暮らし方（生き様）を紹介します。
- ② 展示生物の繁殖に努め、その成果を積極的に展示します。
- ③ 展示コレクションとして世界随一となるフグ目魚類は100種常設展示を維持、継続します。
- ④ アクアシアターのプレゼンテーションは内容を一部変更し、バンドウイルカとアシカ類の特性や能力等を紹介します。
- ⑤ ペンギン類のエンリッチメントに配慮した飼育環境の整備に努め、本来の習性や行動を展示します。
- ⑥ 10周年を迎えたペンギン学校で、今まで以上に幼児を対象にした普及啓発を行います。
- ⑦ 「夜の水族館」は単なる時間延長でなく、昼と異なった企画として実施する他、季節催事や特別企画展等、魅力的な企画を開催し普及啓発に寄与します。
- ⑧ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校との連携を維持し、オープンラボを継続します。
- ⑨ 出前講座、観察会等館内外での社会教育活動を継続し、必要な調査等も実施します。
- ⑩ 解説ボランティアの自主的な学習や解説技法の獲得等を支援します。
- ⑪ スマートフォン版を含めた公式ホームページやSNSを活用して、普及啓発を図るとともに、館の活動をPRします。
- ⑫ 館内外の教育資源を活用した海洋教育プログラムを新規構築、実施し、地域連携に寄与します。

### (5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 旅行エージェント等への企画提案
- ② 近隣観光施設との提携、協同観光客誘致、協同パンフレットの作成
- ③ 訪日外国人旅行者の誘致

- ④ 広報宣伝事業
    - i. エージェント等への訪問セールスやダイレクトメール送付
    - ii. テレビ・ラジオ広告
    - iii. タウン誌、情報誌広告
    - iv. 広告塔による広告
    - v. 路線バス車内放送による広報宣伝
    - vi. 地域協賛広告
    - vii. 観光宣伝隊による誘致活動
    - viii. ホームページによる広告
  - ⑤ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
    - i. 周辺地域の観光施設および観光促進団体との連携、調整、情報交換
    - ii. 下関の特色ある水産物に関する知識の普及と啓蒙
- (6) 下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業
- ① ミュージアムショップの運営と新商品の開発
  - ② レストランのテナント運営

# 令和2年度 正味財産増減予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,000	80,000	△ 70,000
② 受取会費			
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0
③ 事業収益			
管理受託事業収益	892,837,000	898,459,000	△ 5,622,000
館内販売事業収益	271,047,000	263,951,000	7,096,000
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0
写真販売事業収益	1,855,000	2,221,000	△ 366,000
自動販売機等事業収益	19,366,000	19,965,000	△ 599,000
④ 受取補助金等			
受取民間補助金	0	0	0
⑤ 雑収益			
受取利息	5,500	40,000	△ 34,500
雑収益	2,798,000	3,166,000	△ 368,000
経常収益計	1,212,718,500	1,212,682,000	36,500
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	11,280,000	11,280,000	0
給料	107,277,970	110,793,040	△ 3,515,070
職員手当	87,519,300	91,710,290	△ 4,190,990
退職給付費用	8,628,060	7,074,240	1,553,820
福利厚生費	35,889,890	37,281,870	△ 1,391,980
臨時職員賃金	59,295,650	57,528,700	1,766,950
会議費	240,000	240,000	0
旅費交通費	3,075,800	3,665,000	△ 589,200
通信運搬費	1,284,500	1,318,160	△ 33,660
減価償却費	2,846,987	2,846,987	0
消耗什器備品費	19,776,000	4,527,000	15,249,000
消耗品費	25,902,500	26,994,150	△ 1,091,650
水族購入費	4,245,000	5,197,000	△ 952,000
展示資料購入費	32,000	30,000	2,000
飼料購入費	30,015,000	34,142,000	△ 4,127,000
原材料費	380,300	514,150	△ 133,850
修繕費	22,917,750	25,387,750	△ 2,470,000
印刷製本費	4,431,000	5,603,000	△ 1,172,000
燃料費	1,056,500	1,249,600	△ 193,100
光熱水料費	195,056,015	198,423,600	△ 3,367,585
賃借料	16,770,150	16,765,500	4,650
保険料	979,000	1,143,000	△ 164,000
諸謝金	0	0	0
手数料	2,781,000	6,833,000	△ 4,052,000
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	8,760,000	7,201,000	1,559,000
支払負担金	1,110,000	1,052,000	58,000
委託費	185,472,650	196,206,000	△ 10,733,350
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0
館内販売仕入費	174,526,000	169,422,000	5,104,000
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0
雑費	100,000	100,000	0

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	4,342,000	4,316,000	26,000
給料	15,448,030	15,975,960	△ 527,930
職員手当	15,095,700	15,748,710	△ 653,010
退職給付費用	1,496,940	1,264,760	232,180
福利厚生費	5,256,110	5,657,130	△ 401,020
臨時職員賃金	3,594,350	3,666,300	△ 71,950
会議費	850,000	1,051,000	△ 201,000
旅費交通費	4,858,000	4,289,000	569,000
交際費	100,000	100,000	0
通信運搬費	2,484,500	1,840,840	643,660
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	1,155,000	1,360,000	△ 205,000
消耗品費	4,727,500	4,070,850	656,650
原材料費	8,700	10,850	△ 2,150
修繕費	2,216,950	2,620,250	△ 403,300
印刷製本費	977,800	965,000	12,800
燃料費	260,500	313,400	△ 52,900
光熱水料費	10,102,685	10,262,400	△ 159,715
賃借料	4,340,850	4,719,500	△ 378,650
保険料	596,000	635,000	△ 39,000
諸謝金	16,000	16,000	0
手数料	13,020,000	11,035,000	1,985,000
広報宣伝費	3,654,000	5,835,000	△ 2,181,000
租税公課	26,585,000	25,032,000	1,553,000
支払負担金	1,612,000	1,814,000	△ 202,000
委託費	68,606,350	63,786,000	4,820,350
雑費	100,000	100,000	0
經常費用計	1,203,153,987	1,211,013,987	△ 7,860,000
評価損益等調整前当期經常増減額	9,564,513	1,668,013	7,896,500
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	9,564,513	1,668,013	7,896,500
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	9,564,513	1,668,013	7,896,500
法人税、住民税及び事業税	2,618,000	962,000	1,656,000
当期一般正味財産増減額	6,946,513	706,013	6,240,500
一般正味財産期首残高	333,851,273	333,144,260	707,013
一般正味財産期末残高	340,797,786	333,850,273	6,947,513
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	340,797,786	333,850,273	6,947,513

# 正味財産増減予算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	10,000	0	0		10,000
② 受取会費					
賛助会員受取会費	23,000,000	0	0		23,000,000
③ 事業収益					
管理受託事業収益	739,823,636	0	153,013,364		892,837,000
館内販売事業収益	0	271,047,000	0		271,047,000
レストラン事業収益	0	1,800,000	0		1,800,000
写真販売事業収益	0	1,855,000	0		1,855,000
自動販売機等事業収益	0	19,366,000	0		19,366,000
④ 受取補助金等					
受取民間補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	5,500	0		5,500
雑収益	0	2,798,000	0		2,798,000
経常収益計	762,833,636	296,871,500	153,013,364	0	1,212,718,500
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	9,060,000	2,220,000			11,280,000
給料	103,382,970	3,895,000			107,277,970
職員手当	81,728,900	5,790,400			87,519,300
退職給付費用	8,273,160	354,900			8,628,060
福利厚生費	32,617,290	3,272,600			35,889,890
臨時職員賃金	41,832,650	17,463,000			59,295,650
会議費	0	240,000			240,000
旅費交通費	2,829,800	246,000			3,075,800
通信運搬費	1,026,500	258,000			1,284,500
減価償却費	0	2,846,987			2,846,987
消耗什器備品費	19,265,000	511,000			19,776,000
消耗品費	19,859,500	6,043,000			25,902,500
水族購入費	4,245,000	0			4,245,000
展示資料購入費	32,000	0			32,000
飼料購入費	30,015,000	0			30,015,000
原材料費	380,300	0			380,300
修繕費	22,864,750	53,000			22,917,750
印刷製本費	4,294,000	137,000			4,431,000
燃料費	1,056,500	0			1,056,500
光熱水料費	191,951,015	3,105,000			195,056,015
賃借料	4,501,150	12,269,000			16,770,150
保険料	979,000	0			979,000
諸謝金	0	0			0
手数料	1,381,000	1,400,000			2,781,000
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	8,760,000			8,760,000
支払負担金	0	1,110,000			1,110,000
委託費	182,436,650	3,036,000			185,472,650
期首商品棚卸高	0	2,230,493			2,230,493
館内販売仕入費	0	174,526,000			174,526,000
期末商品棚卸高	0	△ 2,230,493			△ 2,230,493
雑費	0	100,000			100,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 水族館事業	収益事業等会計 売店等事業	法人会計	内部取引消去	合計
② 管理費					
役員報酬			4,342,000		4,342,000
給料			15,448,030		15,448,030
職員手当			15,095,700		15,095,700
退職給付費用			1,496,940		1,496,940
福利厚生費			5,256,110		5,256,110
臨時職員賃金			3,594,350		3,594,350
会議費			850,000		850,000
旅費交通費			4,858,000		4,858,000
交際費			100,000		100,000
通信運搬費			2,484,500		2,484,500
減価償却費			0		0
消耗什器備品費			1,155,000		1,155,000
消耗品費			4,727,500		4,727,500
原材料費			8,700		8,700
修繕費			2,216,950		2,216,950
印刷製本費			977,800		977,800
燃料費			260,500		260,500
光熱水料費			10,102,685		10,102,685
賃借料			4,340,850		4,340,850
保険料			596,000		596,000
諸謝金			16,000		16,000
手数料			13,020,000		13,020,000
広報宣伝費			3,654,000		3,654,000
租税公課			26,585,000		26,585,000
支払負担金			1,612,000		1,612,000
委託費			68,606,350		68,606,350
雑費			100,000		100,000
経常費用計	764,012,135	247,636,887	191,504,965	0	1,203,153,987
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,178,499	49,234,613	△ 38,491,601	0	9,564,513
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,178,499	49,234,613	△ 38,491,601	0	9,564,513
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,178,499	△ 39,670,100	38,491,601		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	9,564,513	0	0	9,564,513
法人税、住民税及び事業税	0	2,618,000	0		2,618,000
当期一般正味財産増減額	0	6,946,513	0	0	6,946,513
一般正味財産期首残高	150,512,000	183,339,273	0		333,851,273
一般正味財産期末残高	150,512,000	190,285,786	0	0	340,797,786
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	190,285,786	0	0	340,797,786



# 正味財産増減予算書(公益目的事業会計)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	10,000	80,000	△ 70,000	100,000千円×0.01%
② 受取会費				
賛助会員受取会費	23,000,000	23,000,000	0	サポーターズクラブ入会金
③ 事業収益				
管理受託事業収益	739,823,636	750,244,757	△ 10,421,121	下関市からの受託収入
④ 受取補助金等				
受取民間補助金	0	0	0	
⑤ 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	762,833,636	773,324,757	△ 10,491,121	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	9,060,000	9,060,000	0	役員等報酬
給料	103,382,970	106,916,040	△ 3,533,070	職員、契約職員給料
職員手当	81,728,900	86,200,690	△ 4,471,790	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	8,273,160	6,719,340	1,553,820	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	32,617,290	34,056,270	△ 1,438,980	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	41,832,650	41,257,700	574,950	パートタイム、アルバイト賃金
会議費	0	0	0	
旅費交通費	2,829,800	3,457,000	△ 627,200	生物収集、調査研究等
通信運搬費	1,026,500	1,102,160	△ 75,660	生物・展示資料等輸送費、電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	19,265,000	4,084,000	15,181,000	飼育用専門図書、小型水槽等
消耗品費	19,859,500	21,382,150	△ 1,522,650	飼育消耗品、薬品等
水族購入費	4,245,000	5,197,000	△ 952,000	生物購入等
展示資料購入費	32,000	30,000	2,000	展示資料、書籍等
飼料購入費	30,015,000	34,142,000	△ 4,127,000	生物飼料購入費
原材料費	380,300	514,150	△ 133,850	飼育用具等
修繕費	22,864,750	25,335,750	△ 2,471,000	設備等修繕
印刷製本費	4,294,000	5,458,000	△ 1,164,000	パンフレット等
燃料費	1,056,500	1,249,600	△ 193,100	保管施設、自家発電機等
光熱水料費	191,951,015	194,985,600	△ 3,034,585	電気、ガス、上下水道
賃借料	4,501,150	4,686,500	△ 185,350	展示資料・生物、備船料等
保険料	979,000	1,143,000	△ 164,000	施設賠償責任、動産総合
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,381,000	1,509,000	△ 128,000	生物検査手数料等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
委託費	182,436,650	186,657,000	△ 4,220,350	設備運転管理等
期首商品棚卸高	0	0	0	
館内販売仕入費	0	0	0	
期末商品棚卸高	0	0	0	
雑費	0	0	0	
経常費用計	764,012,135	775,142,950	△ 11,130,815	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,178,499	△ 1,818,193	639,694	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,178,499	△ 1,818,193	639,694	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	1,178,499	1,818,193	△ 639,694	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	150,512,000	150,512,000	0	
一般正味財産期末残高	150,512,000	150,512,000	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	150,512,000	150,512,000	0	

# 正味財産増減予算書(収益事業等会計)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
館内販売事業収益	271,047,000	263,951,000	7,096,000	売店商品
レストラン事業収益	1,800,000	1,800,000	0	営業管理費
写真販売事業収益	1,855,000	2,221,000	△ 366,000	営業管理費
自動販売機等事業収益	19,366,000	19,965,000	△ 599,000	自動販売機、双眼望遠鏡等
② 雑収益				
受取利息	5,500	40,000	△ 34,500	50,000千円×0.01%、50,000千円×0.001%
雑収益	2,798,000	3,166,000	△ 368,000	レストラン光熱水料費実費弁償等
経常収益計	296,871,500	291,143,000	5,728,500	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	2,220,000	2,220,000	0	役員等報酬
給料	3,895,000	3,877,000	18,000	職員、契約職員給料
職員手当	5,790,400	5,509,600	280,800	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	354,900	354,900	0	役員退職慰勞・退職給付引当金
福利厚生費	3,272,600	3,225,600	47,000	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	17,463,000	16,271,000	1,192,000	パートタイマー、アルバイト賃金
会議費	240,000	240,000	0	打合せ会議費等
旅費交通費	246,000	208,000	38,000	販売促進、店舗調査等
通信運搬費	258,000	216,000	42,000	運送料等
減価償却費	2,846,987	2,846,987	0	什器備品減価償却費
消耗什器備品費	511,000	443,000	68,000	売店用什器備品
消耗品費	6,043,000	5,612,000	431,000	売店消耗品(包装紙等)、制服
原材料費	0	0	0	
修繕費	53,000	52,000	1,000	備品等修繕
印刷製本費	137,000	145,000	△ 8,000	伝票等
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	3,105,000	3,438,000	△ 333,000	電気、ガス、上下水道
賃借料	12,269,000	12,079,000	190,000	施設使用料、什器リース料等
保険料	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
手数料	1,400,000	5,324,000	△ 3,924,000	クリーニング代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	0	0	0	
租税公課	8,760,000	7,201,000	1,559,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,110,000	1,052,000	58,000	講座参加費、各種参加費等
委託費	3,036,000	9,549,000	△ 6,513,000	POSレジスター保守点検料等
期首商品棚卸高	2,230,493	2,230,493	0	売店商品
館内販売仕入費	174,526,000	169,422,000	5,104,000	売店商品、プリントクラブ印画紙等
期末商品棚卸高	△ 2,230,493	△ 2,230,493	0	売店商品
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	247,636,887	249,386,087	△ 1,749,200	
評価損益等調整前当期経常増減額	49,234,613	41,756,913	7,477,700	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	49,234,613	41,756,913	7,477,700	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 39,670,100	△ 40,088,900	418,800	
税引前当期一般正味財産増減額	9,564,513	1,668,013	7,896,500	
法人税、住民税及び事業税	2,618,000	962,000	1,656,000	
当期一般正味財産増減額	6,946,513	706,013	6,240,500	
一般正味財産期首残高	183,339,273	182,632,260	707,013	
一般正味財産期末残高	190,285,786	183,338,273	6,947,513	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	190,285,786	183,338,273	6,947,513	

# 正味財産増減予算書(法人会計)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 事業収益				
管理受託事業収益	153,013,364	148,214,243	4,799,121	下関市からの受託収入
② 雑収益				
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	153,013,364	148,214,243	4,799,121	
(2) 経常費用				
① 管理費				
役員報酬	4,342,000	4,316,000	26,000	役員等報酬
給料	15,448,030	15,975,960	△ 527,930	職員、契約職員給料
職員手当	15,095,700	15,748,710	△ 653,010	時間外勤務手当等諸手当
退職給付費用	1,496,940	1,264,760	232,180	役員退職慰労・退職給付引当金
福利厚生費	5,256,110	5,657,130	△ 401,020	社会保険料等事業主負担分
臨時職員賃金	3,594,350	3,666,300	△ 71,950	パートタイム、アルバイト賃金
会議費	850,000	1,051,000	△ 201,000	理事会、評議員会等
旅費交通費	4,858,000	4,289,000	569,000	顧問旅費、研究会等
交際費	100,000	100,000	0	交際費
通信運搬費	2,484,500	1,840,840	643,660	電話料、郵送料等
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	1,155,000	1,360,000	△ 205,000	事務用什器備品
消耗品費	4,727,500	4,070,850	656,650	事務用消耗品、制服等
原材料費	8,700	10,850	△ 2,150	設備関係原材料費等
修繕費	2,216,950	2,620,250	△ 403,300	設備等修繕
印刷製本費	977,800	965,000	12,800	各種封筒、予算・決算書等
燃料費	260,500	313,400	△ 52,900	車両燃料費
光熱水料費	10,102,685	10,262,400	△ 159,715	電気、ガス、上下水道
賃借料	4,340,850	4,719,500	△ 378,650	車両リース料、複写機、有料道路通行料等
保険料	596,000	635,000	△ 39,000	車両任意保険料等
諸謝金	16,000	16,000	0	講師謝礼
手数料	13,020,000	11,035,000	1,985,000	カーニング代、振込手数料、銀行残高証明書等
広報宣伝費	3,654,000	5,835,000	△ 2,181,000	普及宣伝等
租税公課	26,585,000	25,032,000	1,553,000	消費税、収入印紙等
支払負担金	1,612,000	1,814,000	△ 202,000	会議、学会、研究会等負担金
委託費	68,606,350	63,786,000	4,820,350	健康診断、産業医等
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	191,504,965	186,484,950	5,020,015	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,491,601	△ 38,270,707	△ 220,894	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 38,491,601	△ 38,270,707	△ 220,894	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益				
什器備品売却益	0	0	0	
電話加入権売却益	0	0	0	
② 固定資産受贈益				
投資有価証券受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損				
什器備品売却損	0	0	0	
電話加入権売却損	0	0	0	
② 固定資産減損損失				
投資有価証券減損損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	38,491,601	38,270,707	220,894	
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	0	

事業 年度	自 令和 2 年 4 月 1 日
	至 令和 3 年 3 月 31 日

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入れ先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		使 途	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合は、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	